

試験導入でLEDの明かりに納得 環境対応で本社・支社の照明を一斉にLED化

本社の一部リフォームをきっかけに、LED照明を試験導入してみたところ、明るさや色合いにも納得。環境経営にも力を入れて取り組んでいることから、本社と東京支店の蛍光灯・白熱電球を一斉にLED照明へと切り替えました。



■導入企業



平和金属(株)さま

- 大阪/大阪市
- 軽合金、伸銅品等の各種非鉄金属材料、各種合成樹脂、ステンレス及びこれらの加工品・製品の販売。

■導入商品

LED照明

DL-A002N/D012N/N006Nほか計11機種×184台

- 2009年3月までに、ストレート型、スクエア型、ダウンライトなどを、本社と東京支社のオフィス、通路、キッチン、トイレ等に導入。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

1

省エネ・省資源、グリーン購入、環境配慮型商品の販売に力を入れており、事務所の省エネ・環境対応も当然に重要課題でした。

2

蛍光灯や白熱電球はしばしば切れるので、ストックを用意していました。また、忙しい中での交換は煩わしかった。

3

照明からの発熱が夏場の冷房コストを引き上げていました。

After

導入後(効果)

1

LED照明に切り換えることで環境への取り組みが充実。省エネ・長寿命でランニングコストも削減できました。

2

照明のストックが不要になり、交換の煩わしさからも解放されました。業務効率の一部改善にもつながりました。

3

LED照明は放熱量が小さく、冷房コストの削減に期待ができます。

■インタビュー

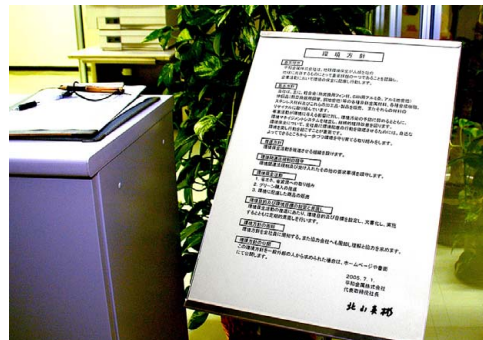


平和金属(株) 代表取締役 社長 北山 秀彬さま

環境対応をさらに充実させたい という思いでLED照明に着目

当社は環境保全活動を経営の最重要課題のひとつと位置付け、2004年には環境ISOを認証取得しています。こうした活動のなかで、省エネ・省資源、グリーン購入、環境に配慮した商品の販売等に力を入れて取り組んできました。

それゆえ、省エネ性能に優れたLED照明に率先して切り替えることも、当社の取り組みをさらに充実させる意味がありました。



環境への取り組みを受付前で来客にアピール

テスト導入を経て納得。 本社・東京支店への一斉導入へ

新たに本社ビルのトイレ、キッチン周りをリフォームする際、環境対応としてLED照明をテスト導入してみることにしました。ダウンライトタイプを中心にまず18台設置したのですが、思った以上に良かったので、本社と東京支店の蛍光灯、白熱電球を一斉にLED照明に切り換え、計184台を導入しました。

東京支店は貸しビルのため、ビルオーナーの許可が必要だったのですが、LED化には大賛成で、むしろビルの付加価値が上がるものとして喜んでいただけました。

イニシャルコストがかかっても、ランニングコストが安くなる

もちろん、イニシャルコストはかかる商品ですが、その分、ランニングコストは大きく抑えられます。省エネで電気代が安くなるのはもちろん、長寿命のため交換コストも節約できます。

蛍光灯や白熱電球はしばしばどこかで球切れを起こすので、総務部でストックを用意していましたが、LED化して不要になりました。また、忙しい中で、脚立を出してきて、照明のカバーを外して交換する作業が減っただけでも随分助かりますね。



電力メーターを前に省エネ効果への期待を語られる取締役 秋山佳久さま



発熱量の小ささや、選べるラインアップもメリットです。

LED照明は発熱量が小さいというのも、大きなメリットだと感じています。蛍光灯や白熱電球から発せられる熱は、夏場の冷房コストを引き上げる原因になっていましたから。今後は冷房コストの削減にも期待が持てますね。

また、シャープのサポートで照度計算をしてもらい、最適な配置設計をしてもらいました。ストレート、スクエア、ダウンライト型と、設置場所に応じた最適な照明が選べたことにも満足しています。



部屋に合わせて、プラズマクラスター搭載型など最適なタイプを選ばれている